

10月ブログ：ハットジャパンデイ

皆さんこんにちは！ CIR のアルフィーです！

10月が訪れ、天気は少し涼しくなってきましたね。夏の蒸し暑さが苦手な私にとっては最高です！10月には、箕面まつり、天狗まつり、ハロウィンなど、伝統的なものから現代的なものまで、楽しくて興味深いイベントがたくさんあります。

ニュージーランドのハット市（箕面市の国際協力都市）では10月にも多くの楽しいイベントが開催されましたが、来月開催される特別イベント「ハット・ジャパン・デイ」に向けて、多くの準備が進められています！ハット・ジャパン・デイは、ハット市で開催される日本の文化を祝う祭典です。パフォーマンスや日本料理、日本の工芸品など、この祭りを通じてニュージーランドの人々は本物の日本文化を直接体験することができます。2025年は箕面市とハット市の国際協力都市締結の30周年ですので、今年の祭りは格別な意義を持ちます。



ハット・ジャパン・デイの太鼓パフォーマンス（提供：huttminoh.org.nz）

今年のハット・ジャパン・デイでは、様々な文化ワークショップや食体験が予定されています。過去には、伝統的な日本舞踊、太鼓、書道などのパフォーマンスが行われました。焼きそば、唐揚げ、ラーメンなどの美味しい日本料理も食べられます。箕面市もプロモーションされており、ゆずるグッズまで販売されています！



ハット・ジャパン・デイの剣道体験（提供：huttminoh.org.nz）

私はこのようなイベントが異文化理解を深める上で非常に重要であると強く信じています。特に日本の文化においては、日本式の祭りが世界中で有名になりました。屋台、花火、提灯、神輿などは、外国の人々が体験したがる日本の祭りのユニークな特徴です。日本の祭りを母国で体験することで多くの人々が日本を訪れたり日本語を学んだりするきっかけになったと思います！



屋台が並ぶ典型的な日本の祭り（提供：en.wikipedia.org）

イギリスで日本の祭りの企画に携わったこともあります。ロンドンでは、毎年「ジャパン・マツリ」と呼ばれるイベントがトラファルガー広場で開催され、イギリス最大の日本文化イベントです。私は2024年にロンドン日本協会のインターンシップの一環として、屋台運営チームのメンバーとして活動しました。祭りには約50の屋台があったので、少し大変でし

たが、同時に非常にやりがいのある仕事でした。



2024 年ジャパン・マツリのトラファルガー広場でのパフォーマンス（提供：www.japannakama.co.uk）

イベント終了までに、雨にもかかわらず3万人以上が来場しました。舞台ではラジオ体操、太鼓演奏、沖縄の舞踊、そして武術が披露されました。屋台には、日本食の売り場、アニメやマンガのグッズ、そして様々な地元の観光団体がありました。私は来場者の多くと話したところ、日本の魅力を直接体験したことで、さらに日本を訪れたいと思うようになったと言っていました。



2024 年ジャパン・マツリの屋台（提供：www.instagram.com/japan_matsuri/）

ハット・ジャパン・デイやジャパン・マツリのようなイベントは、単なる祭りではなく、海外における日本文化の重要な表現でしょう。皆さんは日本で海外文化にまつわる祭りに行った後、同じようにその国を訪れたいと思ったことはありますか？



モミジータも祭りが大好きモミー!